

- に対する抗体産生調節との関連性. 第49回春季日本歯周病学会学術大会, 市川, 2006. 4.28, 日本歯周病学会会誌, 48(春季特別号): 181, 2006.
- 17) 多部田康一, 田井秀明, 小林哲夫, 島田靖子, 山崎和久, 石原裕一, 野口俊英, 曾我賢彦, 高柴正悟, 小林輝一, 岡 晃, 猪子英俊, 吉江弘正: マイクロサテライトを用いた相関解析による歯周病感受性遺伝子同定-第19染色体全長の解析-. 第6回新潟ゲノム医学研究会, 新潟大学統合機能研究センター, 2006. 6. 3.
- 18) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 島田靖子, 永田昌毅, 星名秀行, 関 雪絵, 池田順行, 青柳貴之, 斎藤正直, 西澤理史歩, 黒川 亮, 中間純子, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬におけるSNP解析による疾患感受性遺伝子の探究. 第6回新潟ゲノム医学研究会, 新潟大学統合機能研究センター, 2006. 6. 3.
- 19) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 永田昌毅, 星名秀行, 西澤理史歩, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬における免疫関連遺伝子14種類のSNP解析. 第16回日本口腔粘膜学会総会・学術集会, 新潟, 2006. 6.30.
- 20) 小林哲夫, 伊藤 聡, 山本幸司, 杉田典子, 田井秀明, 住田孝之, 吉江弘正: 関節リウマチおよび歯周炎におけるFc容体およびIL-1遺伝子多型の解析. 第49回秋季日本歯周病学会学術大会, 大阪, 2006.10.21, 日本歯周病学会会誌 48: 123, 2006.
- 21) 近藤一郎, 小林哲夫, 若林裕之, 山内恒治, 高瀬光徳, 吉江弘正: 歯周炎患者におけるラクトフェリン経口投与による臨床および細菌学的変化. 第49回秋季日本歯周病学会学術大会, 大阪, 2006.10.20, 日本歯周病学会会誌 48: 171, 2006.
- 22) 近藤一郎, 小林哲夫, 若林裕之, 山内恒治, 高瀬光徳, 吉江弘正: ラクトフェリン経口投与が歯周炎患者に与える影響. 日本歯科保存学会2006年度秋季学術大会(第125回), 鹿児島, 2006.11. 9, 日本歯科保存学雑誌, 49: 119, 2006.
- 23) 小林哲夫, 近藤一郎, 若林裕之, 山内恒治, 高瀬光徳, 吉江弘正: 歯周炎患者へのラクトフェリン経口投与による臨床, 細菌, 生化学的変化. 第2回ラクトフェリンフォーラム, 東京, 2006.11.26.
- 24) 天沼亮子, 本田朋之, 梶田桂子, 奥井隆文, 土門久哲, 伊藤晴江, 多部田康一, 吉江弘正, 中島貴子, 山崎和久: 歯周炎患者における動脈硬化度の評価. 第49回秋季日本歯周病学会学術大会, 大阪, 2006.10.20, 日本歯周病学会会誌 48: 176, 2006.
- 25) 本田朋之, 土門久哲, 天沼亮子, 奥井隆文, 梶田桂子, 中島貴子, 工藤值英子, 西村英紀, 高柴正悟, 山崎和久: 冠動脈硬化症患者における動脈硬化症/歯周病関連マーカーの検討(第2報). 日本歯科保存学会2006年度春季学術大会(第124回), 横浜, 2006. 5.25, 日本歯科保存学会雑誌, 49: 36, 2006.
- 26) 中島貴子, 本田朋之, 奥井隆文, 梶田桂子, 土門久哲, 天沼亮子, 小田太郎, 植木一丸山薫, 伊藤晴江, 山崎和久: 歯周治療が血清中炎症関連マーカーに及ぼす影響(第2報) 第49回春季日本歯周病学会学術大会, 市川, 2006. 4.28, 日本歯周病学会会誌, 48: 101, 2006.
- 27) 韓 臨麟, 岡本 明, 石崎裕子, 福島正義, 興地隆史: 各種合着用セメントの歯質被着面に与える影響: 日本歯科理工学会春季大会, 東京, 2006. 4.23, 歯科材料・器械 25: 193, 2006.
- 28) 石崎裕子, 福島正義: コンポジットレジンによる補修修復の短期臨床評価; 日本歯科保存学会2006年度春季学会(第124回), 横浜, 2006. 5.26, 日歯保存誌, 49: 113, 2006.
- 29) 渡邊清志, 飛田 滋, 岡田直人: Complete Dentureにおける両側性咬合平衡を高めるための必要条件と技工の実際, 日本歯科技工学会雑誌, 27: 27-33, 2006.
- 30) 渡邊清志, 飛田 滋, 岡田直人: Complete Dentureにおける咬合理論と技工術式-特にFull Balanced Occlusion & Lingualized Occlusion -, 日本歯科技工学会雑誌, 27: 235, 2006.

【その他】

- 1) 小林哲夫, 魚島勝美, 藤井規孝, 中島貴子, 石崎裕子: 平成18年度臨床研修医症例報告集第7号. 新潟大学医歯学総合病院, 新潟, 2007. 3.
- 2) 渡邊清志: 日本歯科審美学会認定士(第T19号), 日本歯科審美学会, 2006. 9.
- 3) 渡邊清志: 日本歯科技工士会会長賞, 新潟県歯科技工士会創立50周年記念式典, 新潟県, 2006. 4.
- 4) 渡邊清志: 優秀論文賞, 第28回日本歯科技工学会学術大会総会, 広島, 2006. 9.
- 5) 渡邊清志: 「全部床義歯の白歯部人工歯排列-特にLingualized occlusionについて-」特別講義, 東京医科歯科大学歯学部附属歯科技工士学校, 東京都, 2006. 7, 10.
- 6) 渡邊清志: 「口腔解剖学-歯形彫刻の講義及び実習-」特別講義, 富山歯科総合学院歯科技工士科, 富山県, 2006.10.

インプラント治療部

【論文】

- 1) Ohdaira F, Nakamura K, Nakayama H, Satoh M,

- Ohdaira T, Nakamata M, Kohno M, Iwashima A, Onda A, Kobayashi Y, Fujimori K, Kiguchi T, Izumi S, Kobayashi T, Shinoda H, Takahashi S, Gejyo F, Yamamoto M: Demographic characteristics of 3, 659 Japanese patients with obstructive sleep apnea-hypopnea syndrome diagnosed by full polysomnography: associations with apnea-hypopnea index. *Sleep and Breathing*, 2006 in press.
- 2) 池田順行, 星名秀行, 齋藤正直, 飯田明彦, 高木律男, 林 孝文, 宇都宮宏子, 朔 敬: 舌顆粒細胞腫の1例と本邦報告97例の臨床病理学的解析. *新潟歯学会雑誌*, 36: 49-53, 2006.
 - 3) 飯田明彦, 高木律男, 福田純一, 池田順行, 田中 裕: 先天性両側下顎関節突起欠損の1例. *日本口腔科学会雑誌*, 55: 187-192, 2006.
 - 4) 小林正治, 小田陽平, 長谷部大地, 加藤健介, 新美奏恵, 中里隆之, 泉 直也, 高田佳之, 福田純一, 高木律男, 齋藤 力: 顎変形症患者に対する顎矯正手術後アンケート調査. *日本顎変形症学会雑誌*, 16: 153-160, 2006.
 - 5) 小林哲夫, 魚島勝美, 藤井規孝, 中島貴子, 石崎裕子, 小野和宏, 宮崎秀夫: 本院臨床研修歯科医採用試験におけるミニワークショップの効果. *日本歯科医学教育学会雑誌*, 22: 53-60, 2006.
 - 6) 山口人巳, 久保田健彦, 川崎健司, 両角俊哉, 板垣真奈美, 吉江弘正: 植物タンニン配合シュガーレスガムが歯周健康へ与える影響. *日本歯科保存学雑誌*, 49: 739-748, 2006.
 - 7) 本間 済, 河野正司, 櫻井直樹, 小林 博: 煎餅の咀嚼回数を指標とした咀嚼能力評価法による義歯装着効果の評価. *日本補綴歯科学会雑誌*, 50: 219-227, 2006.
 - 8) 小野和宏, 大内章嗣, 魚島勝美, 林 孝文, 西山秀昌, 安島久雄, 小林正治, 瀬尾憲司, 齋藤 功, 程 珺, 山田好秋, 前田健康: 歯科医学教育へのPBLテュートリアル導入-新潟大学歯学部を試み-. *日本歯科医学教育学会雑誌*, 22:58-71, 2006.
 - 9) 星 隆夫, 森田修一, 中間純子, 小林正治, 齋藤 功: Skeletal Anchorage System (SAS) を併用して治療を行った正中線の偏位および臼歯関係に左右差を認めたアングルⅡ級叢生症例. *甲北信越矯正歯科学会雑誌*, 14: 15-21, 2006.
 - 10) 田中 裕, 村松芳幸, 染矢源治: 口腔外科手術患者の周術期心理状態と身体愁訴に関する心身医学的研究-外科的顎変形症手術患者を対象に-. *新潟歯学会雑誌*, 36: 23-37, 2006.

【商業誌】

- 1) 魚島勝美, 藤井規孝: 新潟大学医歯学総合病院歯科における歯科医師臨床研修制度. *補綴臨床*, 39(4): 474-477, 2006.

【研究成果報告書】

- 1) 櫻井直樹, 河野正司, 林 孝文, 鈴木一郎, 八木 稔, 小林 博, 星名秀行, 寺田員人: 情報の暗号化を伴うネットワークを活用した顎関節症患者の遠隔診断支援システム構築. 文部科学省科学研究費補助金研究, 萌芽研究(継続), 課題番号 15659462, 2006.
- 2) 櫻井直樹, 河野正司, 林 孝文, 鈴木一郎, 八木 稔, 野村修一, 高木律男, 山田一尋, 小林 博, 西山秀昌, 加藤一誠, 野村章子, 丸山 満, 飛田 滋, 本間 済, 寺田員人, 荒井良明, 星名秀行, 井上 誠, 福島正義, 田口 洋, 豊里 晃: ネットワークを活用した顎関節症, 咀嚼・嚥下障害患者の総合的診断支援システム構築. 日本学術振興会研究費補助金研究, 基盤研究(B)(2), 課題番号 16390552, 2006.
- 3) 荒井良明: 顎関節内障患者の顎関節はあそびが大きい. 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究(B), 課題番号 17791381, 2006.
- 4) 田中 裕: 歯科心身症で発症する身体症状への心理的因子の関与の立証とその定量的測定の試み, 文部省科学研究費補助金, 若手研究(B), 課題番号 18791487, 2006.

【講演・シンポジウム】

- 1) 久保田健彦: 精神病院入院患者さんに対する口腔ケアについて パート1 口腔ケアとは? その必要性と意義について. 恵生会南浜病院看護部補助看護師研修プログラム, 恵生会南浜病院, 新潟, 2006.5.24.
- 2) 久保田健彦: 精神病院入院患者さんに対する口腔ケアについて パート2 口腔ケアの実際・実践と実習. 恵生会南浜病院看護部補助看護師研修プログラム, 恵生会南浜病院, 新潟, 2006. 5.31.
- 3) 櫻井直樹: 遊離端補綴を再考する. 平成18年度新潟大学歯学部同窓会福島県支部セミナー, えびすグランドホテル, 福島, 2006. 9. 2.
- 4) 荒井良明: 顎関節症治療の基礎知識. 平成18年度歯科臨床研修医公開セミナー, 新潟大学医歯学総合病院, 新潟, 2006. 5.17.
- 5) 荒井良明: 顎関節症治療の最新基礎知識. 三条市歯科医師会歯知の会, 三条ロイヤルホテル, 三条, 2006. 9.14.
- 6) 荒井良明: スプリントを用いた顎関節症の初期治療. ジーシーデンタルカレッジ, 東京, 2006.11.28.

【学会発表】

- 1) Fujita H, Kobayashi T, Tai H, Nagata M, Hoshina H, Nishizawa R, Takagi R, Yoshie H: Susceptible gene search using single nucleotide polymorphism analysis in oral lichen planus. 88th Annual Meeting, Scientific Session and Exhibition of American Association of Oral and Maxillofacial Surgeons (AAOMS), San Diego, 2006.10.4-7.
- 2) Kubota T, Itagaki M, Nakasone N, Nagata M, Hoshino C, Yoshie H: MMPs / TIMPs expressions and balances in periodontitis-affected gingival tissues. AAP/JSP 2006 Annual Meeting, San Diego, 2006.9.16-19.
- 3) Komatsu Y, Tai H, Kobayashi T, Shimada Y, Galicia JC, Kubota T, Yamazaki K, Yoshie H: Genotyping periodontitis patients using modified serial invasive signal amplification reaction. AAP/JSP 2006 Annual Meeting, San Diego, 2006.9.16-19.
- 4) Sakurai N, Kohno S, Hayashi T, Nishiyama H, Takagi R, Yamada K, Nomura S, Arai Y, Terada K, Miyajima H, Kato K, Hosogai A, Ajima H, Ii N: A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. The 1st international and the 19th Annual Meeting of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint, Nagoya, 2006.7.19-21, Program and Abstracts, 125, 2006.
- 5) Kobayashi T, Oda Y, Hasebe D, Saito C: Progressive condylar resorption after mandibular advancement. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006.11.6-9.
- 6) Kobayashi T, Hasebe D, Saito C: Progressive condylar resorption after mandibular advancement. 4th International Symposium on Orthognathic Surgery and Distraction Osteogenesis, Stuttgart, 2006.7.20-23.
- 7) Ali MN, Ejiri S, Kobayashi T, Oda K, Ohshima H, Saito C: Histological analysis of a rat model of mandibular distraction osteogenesis. 7th Asian Congress on Oral and Maxillofacial Surgery, Hong Kong, 2006.11.6-9.
- 8) Tanaka Y, Seo K, Toyosato A, Ishii T, Maekawa K, Seino H, Kurata S, Someya G: Consideration on the Relationship between Psychological Factor and Postoperative Pain in Patients undergoing Orthognathic Surgery. 11th International Federation of Dental Anesthesiology Society, Yokohama, 2006.10.4-7, 11th International Dental Congress on Modern Pain Control Proceedings : 140, 2006.
- 9) Ali MN, Ejiri S, Kobayashi T, Oda K, Ohshima H, Saito C: Histological analysis of a rat model of mandibular distraction osteogenesis. 平成 18 年度新潟歯学会第 2 回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌, 36 : 107, 2006.
- 10) 安島久雄, 荒井良明, 寺田員人, 高木律男, 西山秀昌, 山田一尋, 高田佳之, 小野由紀子, 櫻井直樹, 井伊直子: 新潟大学医歯学総合病院顎関節治療班における顎関節症への対応. 第 11 回国際顎関節学会 & 第 19 回日本顎関節学会総会, 名古屋, 2006. 7.19-21, プログラム・抄録集 : 253, 2006.
- 11) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 島田靖子, 永田昌毅, 星名秀行, 関 雪絵, 池田順行, 青柳貴之, 齋藤正直, 西澤理史歩, 黒川 亮, 中間純子, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬における SNP 解析による疾患感受性遺伝子の探究. 第 39 回新潟歯学会総会, 新潟, 2006. 4.22, 新潟歯学会雑誌, 36 : 109, 2006.
- 12) 山中文文, 飯田明彦, 藤田 一, 星名秀行, 児玉泰光, 高木律男: 上部消化管内視鏡検査により重複癌を発見した顎口腔領域の癌患者の臨床的検討. 第 60 回日本口腔科学会学術集会, 名古屋, 2006. 5.11-12, 日本口腔科学会雑誌, 56 : 155, 2007.
- 13) 山田裕士, 小林孝憲, 星名秀行, 福田純一, 田中礼, 高木律男, 朔 敬: 診断に苦慮した巨大な上顎ポリープの 1 症例. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 北九州, 2006.10.12-13, 日本口腔外科学会雑誌, 52 : 97, 2006.
- 14) 中間純子, 星名秀行, 飯田明彦, 安島久雄, 嵐山貴徳, 齋藤正直, 高木律男, 鈴木 誠: 下顎骨に発生した巨大な複雑性歯牙腫の 1 例. 第 32 回口腔外科学会北日本地方会, 郡山, 2006. 6. 2- 3, 日本口腔外科学会雑誌, 52 : 767, 2006.
- 15) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 永田昌毅, 星名秀行, 西澤理史歩, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬における免疫関連遺伝子 14 種類の SNP 解析. 第 16 回日本口腔粘膜学会, 新潟, 2006. 6. 30- 7. 1.
- 16) 安島久雄, 笠井直栄, 嵐山貴徳, 飯田明彦, 星名秀行, 高木律男, 程 珺, 朔 敬: 診断に苦慮した Polymorphous low-grade adenocarcinoma (PLGA) の 1 例. 第 63 回日本病理学会東北支部会, 大阪, 2006.7.29-30.
- 17) 池田順行, 中間純子, 星名秀行, 鈴木 誠, 高木律男, 朔 敬: 巨大な複雑性歯牙腫の 1 例. 第 17 回日本口腔病理学会総会, 新潟, 2006. 8.18-19, 第 17 回日本口腔病理学会総会プログラム・抄録集 : 41, 2006.

- 18) 田口裕哉, 星名秀行, 荒井良明, 小林正治, 藤井規孝, 櫻井直樹, 久保田健彦, 中館正芳, 高木律男, 齊藤力, 魚島勝美: 新潟大学歯学総合病院における高度先進医療・インプラント義歯の現況. 第36回日本口腔インプラント学会, 新潟, 2006. 9.16-17.
- 19) 高山裕司, 星名秀行, 高木律男, 田口裕哉, 魚島勝美: 下顎第二大臼歯部インプラント埋入時の熱傷の1例. 第36回日本口腔インプラント学会, 新潟, 2006. 9.16-17.
- 20) 池田順行, 永田昌毅, 星名秀行, 山中正文, 青柳貴之, 庭野将広, 高木律男: 小児の下顎骨に発生した線維肉腫の1例. 第18回日本小児口腔外科学会総会, 東京, 2006. 9.30.
- 21) 黒川 亮, 永田昌毅, 星名秀行, 藤田 一, 小林孝憲, 大西 真, 栗田 浩, 齊藤 力, 新垣 晋, 高木律男, 北村信隆: 舌癌悪性度に関連するインテグリン遺伝子発現の検討. 第51回日本口腔外科学会総会, 北九州, 2006.10.12 -13, 日本口腔外科学会雑誌, 52: 198, 2006.
- 22) 齋藤正直, 小林孝憲, 星名秀行, 永田昌毅, 藤田 一, 新垣 晋, 齊藤 力, 朔 敬, 高木律男: 当院口腔外科における舌癌の臨床病理組織学的検討. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌, 36: 96, 2006.
- 23) 星名秀行, 永田昌毅, 青柳貴之, 高木律男, 荒井良明, 魚島勝美: 腭骨・インプラント義歯により咬合再建を行った口腔腫瘍の4例. 第72回日本形成外科学会新潟地方会, 新潟, 2006.11.13.
- 24) 吉田恵子, 魚島勝美, 羽下麻衣子, 野村修一, 前田健康: 骨基質への温熱刺激が骨形成に与える影響. 平成18年度新潟歯学会第2回例会, 新潟, 2006.11.11, 新潟歯学会雑誌, 36: 111, 2006.
- 25) 興地隆史, 富田文仁, 魚島勝美, 前田健康, 山田好秋: 保存修復学卒前臨床実習への Structured Clinical Operative Test の試み-評価結果の解析-. 第25回日本歯科医学教育学会総会・学術大会, 仙台, 2006. 6.17, 第25回日本歯科医学教育学会総会および記念大会プログラム・抄録集: 127, 2006.
- 26) 魚島勝美, 藤井規孝, 小林哲夫, 中島貴子, 石崎裕子, 宮崎秀夫: 新潟大学歯学総合病院歯科における新歯科医師臨床研修制度に関する意識調査. 第25回日本歯科医学教育学会総会・学術大会, 仙台, 2006. 6.16, 第25回日本歯科医学教育学会総会および記念大会プログラム・抄録集: 106, 2006.
- 27) 小林哲夫, 魚島勝美, 中島貴子, 石崎裕子, 藤井規孝, 小野和宏, 宮崎秀夫: 情意領域評価としてのミニワークショップと面接の関連性. 第25回日本歯科医学教育学会総会・学術大会, 仙台, 2006. 6.16, 第25回日本歯科医学教育学会総会および記念大会プログラム・抄録集: 76, 2006.
- 28) 吉田恵子, 魚島勝美, 羽下麻衣子, 鈴木晶子, 野澤-井上佳世子, 野村修一, 前田健康: 温熱刺激がラット骨組織に及ぼす影響に関する組織化学的検索. 第48回歯科基礎医学会学術大会・総会, 横浜, 2006. 9.21-23, 歯科基礎医学会雑誌, 48(抄録集): 127, 2006.
- 29) 岡田直人, 野村修一, 目黒真依子, 田口裕哉, 飛田滋, 野村章子: 要介護高齢者の義歯着脱補助具の試作. 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会, 新潟, 2006.10.21, 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集: 9, 2006.
- 30) 目黒真依子, 野村修一, 岡田直人, 田口裕哉, 野村章子: 義歯着脱操作の客観的評価の試み. 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会, 新潟, 2006.10.21, 平成18年度日本補綴歯学会関越支部総会ならびに学術大会プログラム・抄録集: 10, 2006.
- 31) 星野千華, 板垣真奈美, 久保田健彦, 吉江弘正: 薬剤性歯肉増殖症患者歯肉中における MMPs/TIMPs 遺伝子発現レベルの解析. 日本歯科保存学会2006年度秋季学術大会(第125回), 鹿児島, 2006.11.9-10, 日歯保存誌, 49: 135, 2006.
- 32) 久保田健彦, 板垣真奈美, 永田昌也, 星野千華, 中曾根直弘, 両角俊哉, 吉江弘正: 重度歯肉増殖を伴う慢性歯周炎患者の歯周治療-症例報告-. 日本歯科保存学会2006年度秋季学術大会, 鹿児島, 2006.11.9-10, 日本歯科保存学雑誌, 49: 249, 2006.
- 33) 小林正治, 毛利 環, 加納浩之, 齋藤 功, 齊藤 力: 術前矯正治療に歯科インプラントをアンカーとして応用した多数歯先天欠如を伴う下顎前突症の1例. 第60回日本口腔科学会総会, 名古屋, 2006. 5.11-12.
- 34) 小田陽平, 泉 直也, 小林正治, 朝日藤寿一, 齋藤 功, 齊藤 力: 両側唇顎口蓋裂を伴った先天性絞扼輪症候群の1例. 第30回日本口蓋裂学会, 白馬, 2006. 5.25-26, 日本口蓋裂学会雑誌, 31: 230, 2006.
- 35) 長谷部大地, 小林正治, 齊藤 力: 顎矯正手術後の睡眠時血中酸素飽和度の変動について. 第16回日本顎変形症学会総会, 千葉, 2006. 6.21-22, 日本顎変形症学会雑誌, 16: 138, 2006.
- 36) 加藤健介, 小林正治, 加納浩之, 長谷部大地, 齊藤 力: 外科的矯正治療を施行した顎変形症患者の咀嚼機能について-ガム咀嚼訓練の効果-. 第16回日本顎変形症学会総会, 千葉, 2006. 6.21-22, 日本顎変形症学会雑誌, 16: 91, 2006.
- 37) 菅井登志子, 芳澤享子, 小野由起子, 小林正治, 齊

- 藤 力：シリコンインプラントを用いたオトガイ形成術後に骨吸収がみられた1例。第16回日本顎変形症学会総会，千葉，2006. 6.21-22，日本顎変形症学会雑誌，16：82，2006.
- 38) 岩本忠士，高田佳之，泉 直也，長谷部大地，小林正治，齊藤 力：閉塞型睡眠呼吸障害への歯科的アプローチ-上下分離型と一体型口腔内装置の治療効果の比較検討について-。平成18年度新潟歯学会第1回例会，新潟，2006. 7. 8，新潟歯学会雑誌，36：87，2006.
- 39) 加納浩之，佐藤直幸，小林正治：南魚沼市立ゆきぐに大和病院歯科口腔外科常勤化後1年間の入院患者の臨床的検討。平成18年度新潟歯学会第1回例会，新潟，2006. 7. 8，新潟歯学会雑誌，36：88，2006.
- 40) 青木久絵，小林正治，泉 直也，小田陽平，中里隆之，齊藤 力：下顎骨にみられた線維性骨異形成症の1例-立体モデルを用いた手術シミュレーションの有用性-。第71回日本形成外科学会新潟地方会，新潟，2006. 7.10.
- 41) 相川 弦，小林正治，高田佳之，山田一尋，林 孝文，新垣 晋，齊藤 力：顎変形症患者の顎関節症状について。第1回国際顎関節学会ならびに第19回日本顎関節学会総会，名古屋，2006. 7.19-21.
- 42) 小野和宏，小林正治，齋藤 力，福田純一，高木律男，朝日藤寿一，竹山雅規，齋藤 功：口唇口蓋裂の上顎歯列狭窄に対する骨延長法の応用。第51回日本口腔外科学会総会，北九州，2006.10.12-13，日本口腔外科学会雑誌，52：53，2006.
- 43) 三上俊彦，青木久絵，菅井登志子，小林正治，鈴木一郎，新垣 晋，齊藤 力：新潟大学医歯学総合病院口腔再建外科診療室の受診患者に関する検討。平成18年度新潟歯学会第2回例会，新潟，2006.11.11，新潟歯学会雑誌，36：93，2006.
- 44) 加藤健介，小林正治，加納浩之，長谷部大地，齊藤 力：顎矯正手術に伴う咀嚼機能の変化-術後ガム咀嚼訓練の効果について-。平成18年度新潟歯学会第2回例会，新潟，2006.11.11，新潟歯学会雑誌，36：93，2006.
- 45) 伊藤亜希，五島秀樹，新美奏恵，北村信隆，小林正治，齊藤 力：顎変形症患者の人格特性- MMPI，自尊心尺度を用いた分析-。平成18年度新潟歯学会第2回例会，新潟，2006.11.11，新潟歯学会雑誌，36：102，2006.
- 46) 井出良治，小田陽平，小林正治，齊藤 力：顎矯正手術と歯の移植術を併用して顔貌と咬合を改善した陳旧性顎顔面骨折の1例。第72回日本形成外科学会新潟地方会，新潟，2006.11.13.
- 47) 小林正治，小田陽平，長谷部大地，齊藤 力：下顎骨前方移動術後に生じた Progressive Condylar Resorption の検討。第73回日本形成外科学会新潟地方会，新潟，2007. 2.19.
- 48) 敦井智賀子，荒井良明，井上 誠，谷口裕重，山田好秋：下顎運動時の頭頸部協調運動の筋電図学的検討。日本顎口腔機能学会第36回学術大会，鹿児島，2006. 4.15，日本顎口腔機能学会雑誌，13：40-41，2007.
- 49) 荒井良明：咬合機能回復における顎機能を考慮した難易度分類- TMJ 分類法の提案-。日本補綴歯科学会第115回学術大会，札幌，2006. 7. 9，日本補綴歯科学会雑誌，50：252，2006.
- 50) 星名秀行，藤田 一，池田順行，齋藤正直，高木律男，勝良剛詞，林 孝文：温熱化学放射線療法後切除した下顎に対しチタンプレート・インプラント義歯で咬合再建した下顎歯肉癌の1例。第25回日本口腔腫瘍学会総会，名古屋，2007. 2. 2- 3.
- 51) 福田純一，高木律男，飯田明彦，星名秀行，小野和宏，児玉泰光：当科で行っている下顎枝垂直骨切り術について。第73回日本形成外科学会関東支部新潟地方会，新潟，2007. 2.19.
- 52) 田中 裕，染矢源治，村松芳幸，真島一郎，片桐敦子，村上修一，佐々木夏恵，吉嶺文俊，下条文武，荒川正昭，村松公美子，櫻井浩治：解離性同一性障害患者の歯科管理経験。第107回日本心身医学会関東地方会，新潟，2006. 9. 2.
- 53) 田中 裕，瀬尾憲司，豊里 晃，石井多恵子，前川孝治，染矢源治：口腔外科手術患者の長期的心理特性変化の検討-同一患者における2回の手術を対象に-。日本歯科麻酔学会総会，神奈川，2006.10. 5- 7，日本歯科麻酔学会雑誌，34：427，2006.
- 54) 田中 裕，染矢源治，藤村健夫，清水夏恵，齊藤 功，江部佑輔，真島一郎，片桐敦子，吉嶺文俊，村松芳幸，下条文武，村松公美子，櫻井浩治：顎変形症患者における長期的心理特性変化の検討。第11回日本心療内科学会，大阪，2006.12. 2- 3，第11回日本心療内科学会総会・学術大会抄録集：94，2006.

【研究会発表】

- 1) Hoshina H, Nagata M, Takagi R, Hashimoto A, Sato T, Taguchi Y, Sakurai N, Fujii N, Arai Y, Nakadate M, Kubota T, Uoshima K.: Functional reconstruction of mandible by fibula or iliac bone and ITI implant-supported denture: Report of four cases. Japanese ITI Symposium, Osaka, 2006.7.15-17.
- 2) 星名秀行，荒井良明，永田昌毅，藤田 一，池田順行，齋藤正直，勝見祐二，高木律男，魚島勝美：温熱化学放射線療法後切除した下顎に対するプレート

- 再建・インプラント義歯の適応. 第20回新潟ハイパーサーミア研究会, 新潟, 2006. 5.26.
- 3) 藤田 一, 小林哲夫, 田井秀明, 島田靖子, 永田昌毅, 星名秀行, 関 雪絵, 池田順行, 青柳貴之, 齋藤正直, 西澤理史歩, 黒川 亮, 中間純子, 高木律男, 吉江弘正: 口腔扁平苔癬におけるSNP解析による疾患感受性遺伝子の探究. 第6回新潟ゲノム医学研究会, 新潟, 2006. 6. 3.
- 4) 黒川 亮, 永田昌毅, 星名秀行, 藤田 一, 小林孝憲, 高木律男, 齋藤 力, 新垣 晋, 大西 真, 大山登喜男, 栗田 浩: 舌癌悪性度に関連するインテグリン遺伝子発現の定量的検討. 第66回新潟癌治療研究会, 新潟, 2006. 7.29.
- 5) 青柳貴之, 星名秀行, 永田昌毅, 藤田 一, 池田順行, 高木律男: 口腔癌14例に対するTCF補助化学療法の効果と安全性. 第7回新潟口腔癌化学療法研究会, 新潟, 2006.12. 1.
- 6) 平 周三, 林 孝文, 星名秀行, 新垣 晋, 鈴木 誠, 石田 均, 間島寧興: 口腔顎顔面領域におけるFDG-PET検査のSUV値について. 第35回新潟核医学懇話会, 新潟, 2006. 4.22.

【その他】

- 1) 西澤理史歩, 永田昌毅, 藤田 一, 星名秀行, 高木律男: 最近のトピックス; MMP-1遺伝子プロモーター領域多型が示す口腔扁平上皮癌若年発症との関わりについて. 新潟歯学会雑誌, 36(1), 65-66頁, 2006.
- 2) 星名秀行: MMP-1遺伝子多型2Gアリルは口腔癌発症のリスクを増加させる. 平成18-19年学度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 計3, 500千円.
- 3) 田中 裕: 歯科心身症で発症する身体症状への心理的因子の関与の立証とその定量的測定の試み, 文部省科学研究費補助金, 若手研究(B), 課題番号18791487, 2006-2007.
- 4) 荒井良明: 「アゴが大きく開かない痛い!顎関節症」. テレビのお医者さん, UX新潟テレビ21, 2007. 3.29.
- 5) 小宮山彌太郎: 市民公開講座「歯科インプラントって何?」. 新潟市歯科医師会共催, 新潟, 2006. 6.10.
- 6) 小宮山彌太郎: 「患者の望む治療とは?新しい治療戦略」. 新潟市歯科医師会共催, 新潟, 2006. 6.11.

顎関節治療部

【論文】

- 1) 高木律男: 総説 顎関節内障-顎関節における血液供給の意義-. 新潟歯学会雑誌, 36: 1-11, 2006.
- 2) 松久淳子, 山田一尋, 福井忠雄, 新部洋史, 齋藤功, 河野正司. 骨格性下顎前突症患者における咬筋

- および側頭筋の筋電図分析. 日本顎変形症学会雑誌, 16: 147-152, 2006.
- 3) 飯田明彦, 高木律男, 福田純一, 池田順行, 田中 裕: 先天性両側下顎関節突起欠損の1例. 口科誌, 55: 187-192, 2006.
- 4) Kaan Orhan, Hideyoshi Nishiyama, Sasai Tadashi, Shumei Murakami, and Souhei Furukawa, Comparison of altered signal intensity, position, and morphology of the TMJ disc in MR images corrected for variations in surface coil sensitivity, Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol Endod, 101:515-522, 2006.

【著書】

- 1) 山田一尋. 顎関節の機能. 「歯の移動の臨床バイオメカニクス 骨と歯根膜のダイナミズム」188-197頁, 医歯薬出版, 東京, 2006.
- 2) 山田一尋. 顎関節に配慮すべき臨床的ポイント. 「歯の移動の臨床バイオメカニクス 骨と歯根膜のダイナミズム」198-206頁, 医歯薬出版, 東京, 2006.

【学会発表】

- 1) 敦井智賀子, 荒井良明, 井上誠, 谷口裕重, 山田好秋: 下顎運動時の頭頸部協調運動の筋電図学的検討. 日本顎口腔機能学会第36回学術大会, 鹿児島, 2006. 4.15. 日本顎口腔機能学会雑誌, 13: 40-41, 2007.
- 2) Tsurui C, Arai Y, Inoue M, Taniguchi H, Ootaki S, Yamada Y: Coordination of jaw and neck movements during rhythmic jaw movements. Mastication Symposium, Australia, 2006.6.26-27.
- 3) Niwano M., Nozawa-Inoue K., Suzuki A., Ikeda N., Ajima H., Takagi R. and Maeda T.: Expression of Caveolin-3 in rat TMJ synoviocytes during development, 85th International Association for Dental Research (IADR), New Orleans, 2007, 3, 21-24. Program: 1893, 2007.
- 4) Sakurai N, Kohno S, Hayashi T, Nishiyama H, Takagi R, Yamada K, Nomura S, Arai Y, Terada K, Miyajima H, Kato K, Hosogai A, Ajima H, Ii N. A trial of Web-based teledentistry system for temporomandibular disorders patients. The 1st international and the 19th Annual Meeting of the Japanese Society for the Temporomandibular Joint Program and Abstracts: 125, 2006.
- 5) 池田順行, 安島久雄, 山田裕士, 嵐山貴徳, 庭野将広, 大鳥居淳, 高山裕司: 当科における顎関節に対する外科治療例の検討. 第1回国際顎関節学会&第